

## 第2回 大阪市立 西 中学校 学校協議会 実施報告書

大阪市立 西 中学校

校 長 名 山 岡 良 知 印

|      |   |   |
|------|---|---|
| 日 時  | 平成28年 12月15日 (木) 午後6時30分～ (1時間)   |   |
| 場 所  | 大阪市立西中学校 校長室  |   |
| 出席者  | 植田 宏 (会長)、 小林 良堂 (委員)<br>高野 継雄 (委員)、 府川 雅弘 (委員)<br>山岡 良知 (校長)、 屋島 豊市 (教頭)   |   |
| 議 題  | (1) 学校評価について<br>「運営に関する計画」自己評価 (中間反省) について<br>(2)①「平成28年度 全国学力・学習状況調査」<br>②チャレンジテスト<br>③大阪市統一テスト<br>④大阪市英語力調査<br>それぞれの結果について<br>(3) その他   |   |
| 協議要旨 | 協議の結果   | 意見の概要   |
|      | (1) 「運営に関する計画」自己評価については、教科等から進捗状況を別紙で示した。また、学力向上に向けた取組みとして、学校元気アップ地域本部事業との協働で英語検定合格に向けた小学生への講習会を今年度も平行して実施した。ますます充実した取組みができています。<br>(2) 国語A・B、数学A・Bとも全国平均を下回ったが、経年で比較すると両教科ともA問題において全国との差が縮まっている。成果として、無回答率が大きく減った。読書の減少については、朝読書に替えて天声人語の書き写しを実施しているため。<br>チャレンジテストでは、大阪府との差を2年時に実施した成績と比較すると大きく縮まり、学力向上の取組みの成果があった。また、大阪市統一テストにおいても、大阪市との差が縮まっている。英語力調査では、大阪市から現段階では相対的な点数が示されていない。<br>(3) 今後の学校行事について連絡。 | ・家での学習習慣の定着に向けて、保護者の関心と頑張りも必要。<br><br>・将来に対して、早い段階で具体的に大学や仕事等の目標を持たせる指導が必要。見通しが分かれば自発的に学習に取り組めるきっかけになる。<br><br>・家庭学習における課題として、ゲームやスマートフォン等の通信機器の存在が大きい。保護者も含め、使用方法や時間など、家庭内にルールを設ける必要がある。 |
| 協議資料 | ・「運営に関する計画」自己評価 (中間反省)<br>・「全国 学力・学習状況調査」、「チャレンジテスト」、「大阪市統一テスト」<br>「大阪市英語力調査」   |   |
| 備 考  | 傍聴者【 1 】名   |   |